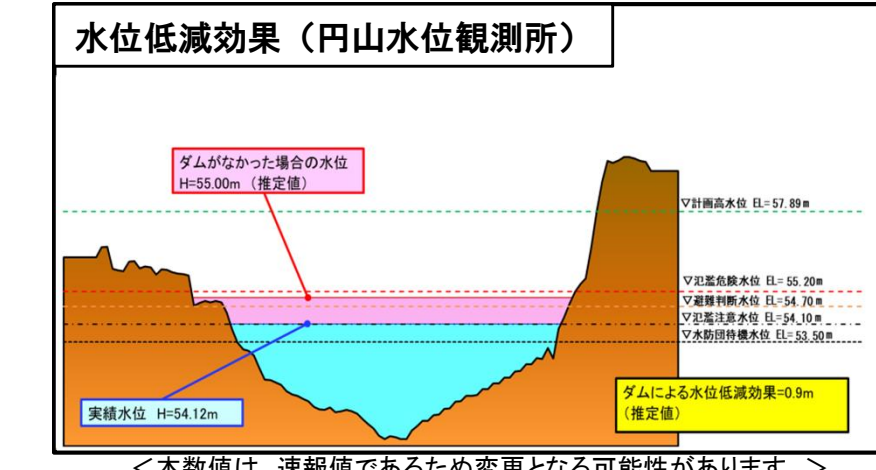
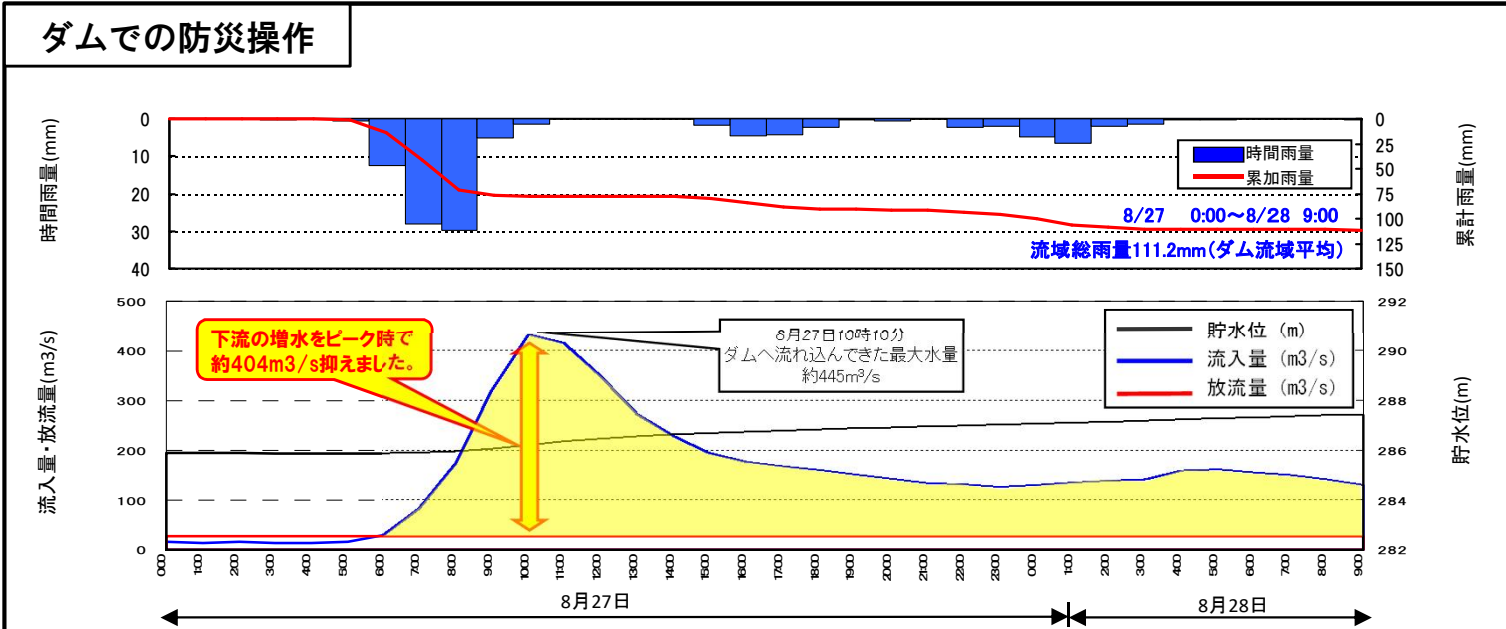


夕張川 夕張シューパーロダムの洪水調節効果(令和6年8月 前線を伴った低気圧による大雨)

- 令和6年8月27日～28日の降雨により、夕張シューパーロダムにおいては、既往第5位の流入量が観測されました。
- 夕張シューパーロダムの防災操作によって下流河川の水位低減及び安定を図り、下流の栗山町(円山水位観測所)において水位を約0.9m低減させる効果があったものと推測されます。
- 仮にダムが整備されていないければ、避難判断水位を上回る出水となっていたことが予想されます。

※避難判断水位:住民の避難判断の参考となる水位



<本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。>